

# べかぶね

平成30年11月

第315号



浦安市青少年センター 浦安市青少年指導員連絡協議会  
〒279-8501 浦安市猫実1-1-1 TEL(351)1111



## カメののって海のだび

浦安小学校 なかよし学級6年

森 倫太郎

ぼくは、毎年、おじいちゃんの家に行き、海で泳いでいます。カメの背中に乗って、大好きな海の世界を冒険したいと思い、この絵を描きました。工夫したところは、カメの甲羅の模様を細かく描いたことと、カメの背中に乗っている自分のポーズです。

海草からのぞいている海の生き物もぜひ見てください。

## 指導された先生から

松本 絢子

「コロコロ広がる自分の世界」というテーマで、自分が乗ってみたい乗り物(生き物)に乗り、行ってみたい世界を旅する姿を想像し、描きました。

画材も工夫し、お花紙やクラフトペーパーを使って、サンゴや岩を表現しました。生き物一つ一つを丁寧に作り上げ、自分の想像した世界を伸び伸びと表現し、楽しい雰囲気作品に仕上げました。

## 平成29年度浦安市青少年健全育成標語コンクール

最優秀賞	ありがとう	少しの気遣い	大きな愛	浦安中学校	3年	あんざわ 安澤	さくら 咲良
最優秀賞	あいさつで	笑顔の花が	一つ咲く	入船小学校	6年	みとま 三吉	はると 温人



### 「べかぶね」の名前の由来

べかぶねとは、漁船の中でも一番小さな船で海苔取り舟のことを言う。青少年が社会という荒波をものがながら必死に生きていく姿が、べかぶねに似ていることから広報紙の名前となりました。



# 第49回千葉県青少年 補導(委)員大会

県下の青少年補導(委)員をはじめ、青少年補導センター職員など関係者約600名が一堂に会し、9月29日(土)に木更津市のかずさアカデミアホールで開催されました。

永年にわたり補導員として活動した方への表彰も行われ、富山勝夫前会長、小森幸子さん、中村あさ子さん、熊川正明さんに永年従事表彰が、大屋美智子さんに感謝状が贈呈されました。また、木更津市の青少年補導員活動の事例発表として、市内で青少年が実際に遭遇した出来事を寸劇にして披露。幸島美智子氏を講師にお招きし「ネット社会における子ども達へ子どもをいじめや犯罪の被害者・加害者にならないために」をテーマにした記念講演が行われました。

みなさん熱心にメモをとり、真剣に傾聴していたのがとても印象的でした。



## 受賞者代表あいさつ

永年従事表彰

代表 富山勝夫さん

この度は、このような名誉ある表彰を受けましたことを大変うれしく光栄に思っています。受賞者を代表しましてご挨拶を申し上げます。私が、青少年補導員になった34年前と今では、青少年を取り巻く環境は大きく変わってきています。

そのような中で、補導がないのが一番良いと思いつつながら青少年に「愛のひと声」をかけ、パトロール等に積極的に参加してまいりました。幸いにして、大きな事件や事故がひとつもなかったことが今では一番の思い出となっています。

今後は、健康に留意して、将来を担う子ども達が自立した大人になるために、地域の中で、明るく見守りながら、青少年の育成に精一杯協力していきたいと思っています。

本日は、誠にありがとうございました。心から御礼申し上げます。



## 市民まつりパトロール

10月20日(土)・21日(日)に新しくオープンした浦安公園をメイン会場として、第21回浦安市民まつりが開催されました。青少年補導員連絡協議会では、文化会館横に出店して、補導員活動を広くPRするため

に、活動パネルの展示や啓発品の配布をしながら、青少年の非行防止や健全育成の呼びかけを行いました。また、パトロールとして、会場内を回って、青少年の状況の把握などに努めました。

子ども達がメインステージでダンスを披露し、こども広場のふわふわで無邪気に遊んだり、飲食店では、お小遣いで買ったものをおいしそうにほおばったりする姿を見ていると、こちらも微笑ましくなり非行とは全く無縁に感じられました。

こういった光景も、子どもの健全やかな成長過程には必要なことではないかと思えます。



## 市川市・浦安市隣接地域 補導関係者連絡会

11月2日(金)に、隣接する市川市との連携を図り、青少年の行動範囲の広域化に対応するため、市川市より、三部会長をはじめ8名の補導員と少年センター職員2名をお招きし開催されました。浦安市からは補導員16名と少年センター職員3名が参加しました。各市の補導員連絡協議会会長の挨拶のあと、市のバスに乗車して、総合公園コースと高洲海浜公園コースの2コースに分かれて街頭補導活動などを行いました。その後、各市の補導状況の報告、補導活動方法の確認、隣接する地域の情報交換などを行い閉会となりました。

市川市の補導員の方からは、「これからも、両市が連携しながら交流を密にしていきたい」との感想をいただきました。



### 県下一斉広域列車パトロール

このパトロールは駅構内や列車内及び駅周辺のパトロールを実施し、JRや東京メトロ等の交通機関を利用して通学する青少年の実態把握と「愛のひと声」をかけてのマナーの向上、非行防止、健全育成を目的としています。

今年、11月8日(木)登校時に、浦安駅、新浦安駅、舞浜駅の改札口・駅前ロータリー付近で声をかけながら見守り活動をしました。生徒達は、ルールを守り、マナー良く通学していました。

11月9日(金)下校時には、実際に乗車してのパトロールでしたが、特に問題行動はありませんでした。

延べ参加者は、補導員36名、教員32名、職員6名でした。先生方の厳しくも愛情のある目が光っており、一部服装の乱れや、歩きスマホを指導する場面もありました。



浦安駅



舞浜駅



新浦安駅

### アウトソーシングで学校が変わる ― 浦高の挑戦 ―

千葉県立浦安高等学校 校長 若菜 秀彦

浦安高等学校がコミュニケーションスキルとして学校運営協議会のもと教育活動が展開されてから4年目を迎えました。今年度より、さまざまな形で学校を支援すべく、校外組織である「学校支援センター『浦高ブライド』」が新たに創設され、さまざまな民間企業等との連携が図られています。一例を挙げると、現在「浦高ブライド」主催事業として、放課後の学習支援活動が行われています。

一年生の希望者対象に、中学校までの内容を年間16回、各回放課後の50分間、本校教室で「やる気スイッチのスクールE」の講師陣による「放課後英語スクール」が行われています。

二年生・三年生の希望者には、大学進学を考えている生徒を対象とした内容で、二年生は全12回、三年生は全5回、各回放課後90分間、本校教室で「代々木ゼミナール」の講師による「英語サテラインゼミ(映像講座)」を二学期より実施しています。一年生「放課後英語スクール」の受講料は全16回分で1,000円、

「英語サテラインゼミ」の受講料は二年生が全12回分で2,000円、三年生が全5回分で1,000円です。これらは全て「浦高ブライド」からの補助で成り立っています。

学校としても外部の方々の教育力の援助を受けて授業を展開しています。その一例が今年度より、一年生の総合的な学習の時間で始めている「探究ゼミ」です。

これは、8大学の先生方と2人の専門家の方々による10のゼミを開講し、生徒はいずれか一つのゼミに所属して、年間9回計18コマの授業の中で、自分でテーマを設定し、調べ、まとめ、発表するという内容です。

このねらいは、正答のない問いに対して自分なりの答えを見出すことで学ぶ意欲を高めることにあり、探究的学習の一つの表現だと言えます。

今日、学校に課せられた課題や役割が時代とともに大きく変化し、学校が学校だけで成り立つ時代は終わったのではないのでしょうか。学校はその門戸を開き、官民間

#### 〈探究ゼミ一覧〉

	分野	指導者／所属
1	商学	青木靖喜／千葉商科大学
2	法学	大村芳昭／中央学院大学
3	経営学	成松恭平／敬愛大学
4	舞踊学	村瀬瑠美／千葉敬愛短期大学
5	地理学	亀井 尊／淑徳大学
6	日本文化	大貫俊彦／千葉工業大学
7	観光学	神末武彦／明海大学
8	心理学	山口幸康／聖徳大学
9	幼児教育	宮崎玲子／ふたば保育園
10	農業	佐藤一彦／農業法人経営

わず多くの教育力を取り入れていかなければその使命を果たすことが難しくなった時代になったと言っても過言ではないでしょう。

浦安高等学校は、この時代の流れを的確にとらえ、多くの方々の善意とご助力に支えられながら、アウトソーシングによって、いま、大きく変わろうとしているのです。



探究ゼミ ガイダンス



放課後英語スクール

### 安全探検隊の安全マップ作り

日の出中学校区青少年健全育成連絡会 会長 菅 哲弥

7月14日土曜日。朝から厳しい暑さとなりました。

この日は日の出南小学校のPTAとおやじの会共催の恒例のイベント「あんぜん探検隊2018」が開催されました。今年は何と約60名もの子どもたちが集まってくれました。このイベントが始まってから10年以上経ちますが、これほど大勢の子どもたちが集まってくれたのは初めてのことです。最近、不審者情報などから地域の防犯に対する意識も高まり、積極的に子どもたちにイベントへの参加を勧めてくださる保護者の方も多いようです。

安全探検隊のイベントはまず教室での座学から始まり、さまざまな場所がなぜ危ないか、いざというときには何をしたら良いかなどを学びます。本物のお巡りさんも登場し、子どもたちもびっくり。安全について大切なお話をいただきました。



座学の後は校外でフィールドワークです。チームごとに分かれて、ルートの中で危ない場所を探し、写真を撮ります。学校に戻ってくるとお楽しみ

のかき氷。色とりどりのシロップやフルーツを思う存分かけて、子どもたちは大喜びです。

体の熱が十分に冷めた後はマップの作成です。子供たちが撮った写真を印刷し、模造紙に貼り付けます。そして、危ない場所ではどう行動すればよいかを子供たちとおやじが一緒に考え、マップに書き込みます。最後は子どもたちの発表会。子どもたちが少し照れながらも嬉しそうに、そしてしっかりと発表する姿にはいつも感銘を受けます。

子どもたちには本当に無限の能力がありますね。防犯で最も大切なのは、子ども自身が何をすべきかを自ら考え、いざとなったら自分の判断で行動することです。

PTAやおやじの会が様々なイベントを通して子どもや保護者の意識を高め、地域防犯をサポートする。素晴らしい活動だと思います。

冷めた後はマップの作成です。子供たちが撮った写真を印刷し、模造紙に貼り付けます。そして、危ない場所ではどう行動すればよいかを子供たちとおやじが一緒に考え、マップに書き込みます。最後は子どもたちの発表会。子どもたちが少し照れながらも嬉しそうに、そしてしっかりと発表する姿にはいつも感銘を受けます。

子どもたちには本当に無限の能力がありますね。防犯で最も大切なのは、子ども自身が何をすべきかを自ら考え、いざとなったら自分の判断で行動することです。

PTAやおやじの会が様々なイベントを通して子どもや保護者の意識を高め、地域防犯をサポートする。素晴らしい活動だと思います。



### 地域の力が結集！

〜明海の丘夏祭り〜

8月4日（土）、明海の丘公園において毎夏恒例の「明海の丘夏まつり」が催されました。地域のコミュニティを深めようと、明海の丘公園クラブ、明海オヤジの会、周辺自治会、学校、こども園、市民活動団体などが協力して開催されるお祭りで、今年で12回目を迎えます。

この祭りの特徴は「キッズスタッフ」がいるところ。指定された店舗で仕事を手伝って「チッタ」という地域通貨を稼ぎ、それを祭りの中で買い物に使うという仕組みです。

子ども達の就業体験はもとより、地域の大人と子どもがふれあつて知り合いが増えることも、近所付き合いが希薄になりがちなマンション

子ども達の就業体験はもとより、地域の大人と子どもがふれあつて知り合いが増えることも、近所付き合いが希薄になりがちなマンション



ン群では貴重なことです。今回も地域の大勢の子ども達が声を張り上げ、各店舗で活躍していました。

ステーションでは歌やダンスなど、日頃の練習の成果が披露され、歓声に包まれていました。

また、今回は30を超える出店がありました。「次は何を買おうかな？」と屋台を覗く楽しみは今も昔も変わりません。夜になると子ども達は光るおもちゃを身につけて、大人は生ビールで乾杯！盆踊りが始まると祭りも最高潮です。

猛暑の中にも関わらず8000人の人出があり、みな思い思いに祭りを楽しんでいました。明海中ブロックの青少年補導員も子ども達に「愛のひと声」をかけながら、パトロールと啓発活動を行いました。



こうした催しの積み重ねが地域の絆と郷土愛を育むのだろうと確信しました。

青少年補導員・明海中ブロック

岡野 純子

# いじめメール相談

いじめ問題の早期認知・発見のためいつでも相談できる「いじめメール相談」を開始しました。  
対象は、市内在住の小中学生およびその保護者です。

相談内容は、言葉（SNSを通じて行われるものを含む）、暴力、冷やかし、からかい、仲間はずれなどにより、心や体に苦痛を感じるいじめに関わる事。今後いじめに発展する恐れのある行為に関わる事です。

利用方法は、左の二次元バーコードを読み取る。または、市ホームページから「子育て・教育」を選択、「いじめ110番」のバナーを選択して「いじめメール相談入力フォーム」に入力してください。受信後、自動返信メッセージを送信します。また、2日以内（土・日・祝日、年末年始を除く）に、電話または電子メールで状況を伺い、解決に向けた相談を始めます。迷惑メール、個人・団体に対する誹謗中傷、匿名による相談には返信できません。

電話の「いじめ110番」(0120-12111-380)も運用しています。



# 青少年相談

青少年センターでは、2名の相談員が青少年に関する様々な相談（学校や家族関係での悩みなど）に対して支援を行っています。

さて、最近の子どもたちは、SNS（ソーシャル・ネット・ワーク・サービス）による人との繋がりが当たり前となった社会の中で生活しています。学校での自分、SNSでの自分、というようにその場に合わせた複数の顔を持つ子が多く、その分気疲れやストレスが多くなってきたというように感じます。

SNSを上手に活用することによって、普段は出会えない人と交流することができたり、個性を認めてもらうことで自信を得ることができたりといった良い面もありますが、その一方で、常に他人からの評価を意識し、本当の自分がわからなくなってしまうこともあります。

その場に合わせた色々な顔を持つていても、「私はこういう人」という土台となる自分を持つことが大切だと考えています。

疲れてしまった時はベースとなる自分自身に戻ってくる事ができるよつ、子どもたちを支援していきます。



たいと思います。

専用電話 0471-351115  
2月  
月から金（祝日・年末年始を除く）  
10時から12時 13時から16時

## 『子どもの帰宅を促す放送』開始のお知らせ

市では、子どもを犯罪や事故等から地域で守るために、日没時間から早まる11月1日から2月末日まで、毎日午後4時30分に防災行政無線による「子どもの帰宅を促す放送」を実施しています。市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

午後4時30分になりました。子供たちは気をつけてお家に帰りましょう。地域の皆さんも見守りをお願いします。

平成30年11/1～平成31年2月末まで

# 18歳成人 変わる成人年齢

成人年齢が引き下げられる改正民法が国会で6月13日に可決・成立しました。2022年4月施行となります。

明治以来の成人の定義が変わります。例えば、親の同意なく18歳の契約を結ぶことが可能になり、20歳以上でしか取得できない有効期間10年のパスポートが取得できるようにもなります。また、女性が結婚できる年齢が16歳から18歳に引き上げられました。ただし、飲酒や喫煙、競馬・競輪などは、20歳からで今のままで変わりはないようです。すでに選挙権は、18歳以上に引き下げられていますので、若者達の社会参加がさらに広がっていくと思われ、大人の概念も大きく変わっていくのではないのでしょうか。

改めて、保護者・学校・社会全体としてそれぞれの立場で考えてみたいものです。このほかにも契約に関するルールも改正されていますので、青少年センターでも、法律について勉強していきたいと思っています。



# ブロック紹介

## 浦安中ブロック

浦安中ブロックは17人(男性10人、女性7人)の補導員で夜7時、中央公民館に集合し、当代島地区、猫実地区、北栄地区、海楽地区を交互に月2回パトロールしています。



先日パトロール中にお母さんと一緒にいた小学生から「何をしているんですか?」と質問を受けました。安全安心な地域づくりの為に気持ちを伝えようと「あいさつを交わし、愛のひと声をかけています。」と心を込めて答えました。質問した小学生にも、お母さんにも「ありがとうございます。」と言われました。目指しているふれあいを感じた瞬間でした。

10年以上のベテラン補導員を中心に、やさしい人、穏やかな人、熱い人のメンバーで、これからも補導員活動をして行きたいと思っています。

## 富岡中ブロック

富岡中ブロックは、東野・富岡地区を中心に、先生・PTA・地域の有志の9人で活動をしています。

今年度から加わった新しいメンバーも多く、明るく前向きに活動しています。朝のパトロールでは、子ども達が元気に安全に登校できるよう見守り声かけを行い、夕方のパトロールでは「暗くなったので気をつけて帰ってね。」と声をかけています。



子ども達にとって危険な場所はないか等、地域の声を参考に目を配っていきます。各学校では、全校朝会などで子ども達に補導員を紹介していたとき、活動を知り、顔を覚えてもらうことができたと思います。

また、パトロールには先生方や警察の方も参加して下さい、多くの目で見守りを行うことができています。

これからも温かい地域の力で、子ども達を見守り続けていきたいと思っています。

## 美浜中ブロック

美浜中ブロックは、美浜中、美浜北小、美浜南小の先生方、PTA、民間有志の11人で活動しています。

月2回の地区パトロールは第2、4火曜日で、夏場は4時半から、冬場は4時からと、子ども達の帰宅時間や日没に合わせてパトロールの時間を変更しています。



閑静な住宅街と高層マンションが隣り合わせの地区を、参加人数が多い時は2班に分かれて公園を中心に見守りをおこなっています。

街区公園ではほとんど見かけない子ども達の姿も、団地・マンション内の公園では元気に遊ぶ様子が見られます。

半数が新規メンバーとなった美浜中ブロックですが、明るくアットホームな雰囲気を引き継いでいます。

これからも子ども達への温かい声かけと共に、地域の安心・安全のため、笑顔で見廻りを続けていきたいと思っています。

## 日の出中ブロック

日の出中ブロックの補導員は、日の出中学校、日の出小学校、日の出南小学校の先生やPTAを含む13人で構成されています。



犯罪の抑止になるよう目立つ白いシャランパーと黄色い帽子で、朝の校門での見守りや夜の地区パトロールを行っています。

地域の不審者情報などにもできるだけ対応し、臨時パトロールも行います。お巡りさんが一緒にパトロールしてくださることもあります。

他にも、全体での特別パトロールや広報・啓発活動、少年院見学などの研修活動も行っています。

補導員自身も子育て世代の多い日の出中ブロックですが、皆で協力しながら、地域全体の子どもの安全・安心のため少しでも役に立てばと願っています。先生方と共に頑張っています。



### 始業式・早朝パトロール

(9月3日月曜日)

二期期が始まる始業式に合わせ  
青少年補導員と青少年センター合同  
の早朝パトロールを実施しました。  
校門などに立って、先生方と  
もに夏休みが明けて登校してくる児  
童・生徒に「愛のひと声」をかけま  
した。

浦安警察署の移動交番も巡回し  
て見守りをしてくれました。

### 地区パトロール

(7月～9月までのパトロール日誌  
より)

#### 明海中ブロック

明海小では、朝の挨拶がよくで  
きていました。猛暑のためか遅刻者  
が数名いて「気をつけて頑張つて」  
と声かけをしました。公園では、ご  
み箱がいっぱい、周りはペットボ  
トル等が散乱して拾いながらの  
パトロールでした。

#### 堀江中ブロック

20時頃富士見1丁目街区公園前  
の路上では、中学生男子4人がサッ  
カーボールで遊んでいたのを声をか  
けました。皆近くに住んでいる中学  
2年生とのこと、特に問題もなく、  
遅くならないうちに帰宅するよう話  
しました。

### 入船中ブロック

美浜運動公園でホームレスを見  
かけ、一緒にパトロールしていまし  
た移動交番の警察官が声をかけたら  
去って行きました。

入船西児童公園内に放置された  
と思われる自転車3台あり、同行  
した警察官に引継ぎしました。



### 中央パトロール

○7月20日(金) Aパトロール

浦安警察署の移動交番車が市役  
所から高州海浜公園まで一緒にパト  
ロールしてくれました。

高州海浜公園にて下校する高校  
生を見かけるも特に補導すべき行動  
はありませんでした。

パトロール中、終業式を終え下  
校する中学生を見かけました。

○8月2日(木) Dパトロール

街中は熱帯夜と化し人通りはい  
つもより少なめでした。ゲームセン  
ターには母親同伴の小学生数組と高  
校生数組さらに成人男性10数名が遊  
技をしていました。店員の話では特  
に問題となるような行為はないとの  
ことでした。入船公園では大学生風  
の男女1組がベンチに腰かけ楽しそ  
うに話をしていたので声をかけると  
明るく「こんばんは」と返してくれ  
ました。

#### パトロールの実施時間について

- Aパトロール 10時～12時
- Bパトロール 14時～16時
- Cパトロール 16時30分～18時30分
- Dパトロール 19時～21時

### 補導の状況

(平成30年4月1日～9月30日)

行為別	人数
怠学	0
喫煙	0
飲酒	0
たむろ	0
夜間ゲームセンター	0
自転車二人乗り	54
自転車危険走行等	25
帰宅指導	17
合計	96

### 行事予定

- 12月
  - 一日補導員キャンペーン 1日(出)
  - 市補連第6回理事会 20日(休)
- 1月
  - 始業式・早朝パトロール 7日(月)
  - 市補連第7回理事会 17日(休)
  - 補導員一日研修「子ども達への理解を深めるための講演会」 19日(出)
- 2月
  - 情報交換会 1日(金)
  - 市補連第3回ブロック会議 8日(金)・12日(火)・14日(木)・19日(火)・22日(金)
  - 県補連船橋地区ブロック研修会 20日(水)
- 3月
  - 市補連第8回理事会 27日(水)

### 雑感

今年の夏、心打たれたことがあり  
ました。  
2歳の男の子が行方不明になった  
にもかかわらずボランティアの男性  
により発見されたことです。  
どんなに怖かったことでしょう  
か、何も食べれず。  
小さな命が守られ無事が分かった  
時は、感動の涙が溢れてしまいまし  
た。  
(Y・A)

